

町の家計は
はじまっています
令和元年度下半期
町の財政状況

▼問合せ 総務課
☎ 62-2151

町民の皆さんが納めた税金、交付税や国・県からの補助金などがどれくらい入っているのか、どう使われているのかについて、年2回「町の財政状況」を公表しています。

今回は、令和元年度下半期の町の財政状況をお知らせします。

今回お知らせする各数値は、令和2年3月31日現在のものです。出納整理期間（令和2年4月1日～5月31日）までの2ヶ月間で、現金の未収未払いの整理を行うための期間の収入・支出を含んでいないため、令和元年度の決算とは異なります。

最終的な数値は、令和元年度の決算で明らかになり、速やかにこの紙面で公表します。

数値の端数については四捨五入をしております、合計等が合わない場合があります。ご了承ください。

ふれあい祭りの中止

▼問合せ 花見台工業団地工業
会事務局 ☎ 62-3016

毎年10月に花見台管理センターで開催していましたが「ふれあい祭り」は、新型コロナウイルス感染症予防のため今年度は中止とします。

全国瞬時警報システム
(Jアラート)による
情報伝達訓練

▼問合せ 地域支援課
☎ 62-2152

町では、地震や武力攻撃などに備え、国から送られてくる全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報伝達訓練を行います。この訓練は、嵐山町以外の地域でも行われます。

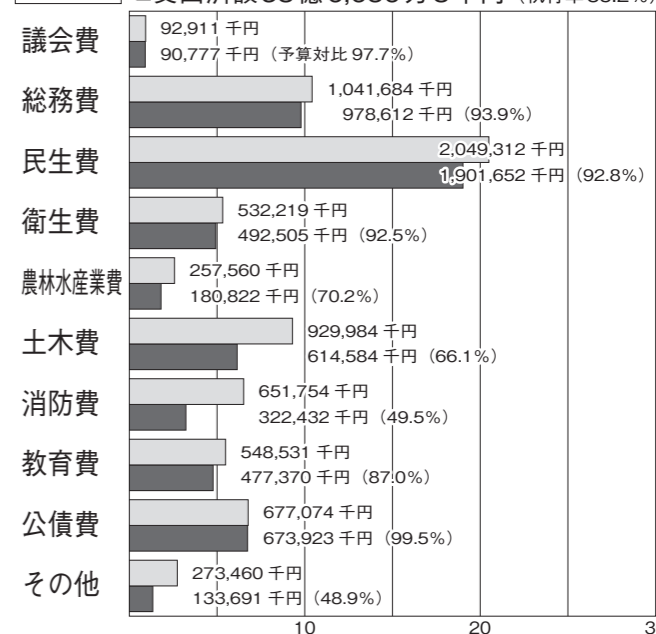
日時 8月5日(水) 11時
訓練方法 町内全ての防災行政無線から放送されます。

放送内容
①チャイム
②「これは、Jアラートのテストです」×3回

③「こちらはほうさいらんどです」
④チャイム

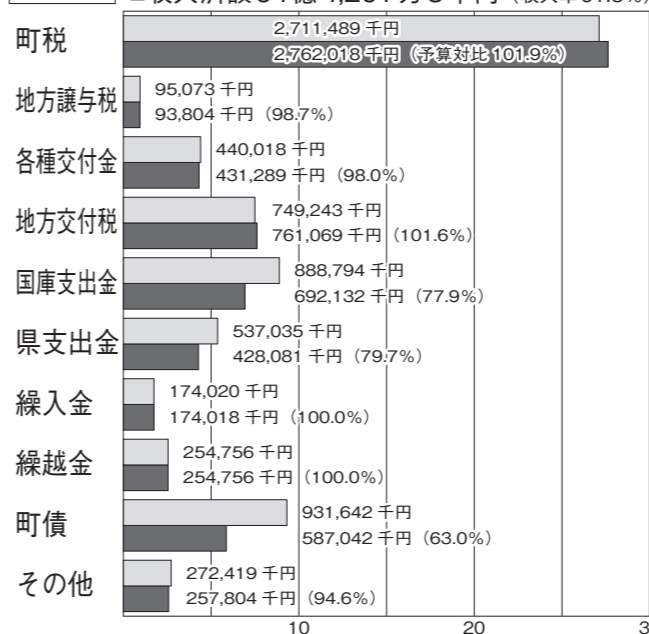
歳出

■予算現額 70億5,448万9千円
■支出済額 58億6,636万8千円 (執行率83.2%)



歳入

■予算現額 70億5,448万9千円
■収入済額 64億4,201万3千円 (収入率91.3%)



特別会計 予算執行状況(令和2年3月31日現在) (単位:千円)

会計名	予算現額	収入支出済額		予算対比
		歳入	歳出	
国民健康保険特別会計	2,364,720	1,937,385	1,935,156	81.9%
				81.8%
後期高齢者医療特別会計	228,799	221,555	211,456	96.8%
				92.4%
介護保険特別会計	1,479,060	1,377,711	1,220,343	93.1%
				82.5%
下水道事業特別会計	711,838	646,936	617,381	90.9%
				86.7%
会計名	項目	予算現額	収入支出済額	予算対比
水道事業会計	収益的収入	522,380	519,999	99.5%
	収益的支出	482,186	419,619	87.0%
	資本的収入	1	0	0.0%
	資本的支出	352,986	259,252	73.4%

一般会計積立基金
令和元年度末現在高 (単位:千円)

財政調整基金	243,055
減債基金	2,338
特定目的基金	89,594
ふるさとづくり基金	56,904
公共公益施設建設基金	9,795
スポーツ振興基金	132
福祉基金	5,466
地域福祉人材育成基金	17,297
計	334,987

地方債現在高 (令和元年度末現在高) (単位:千円)

一般会計	6,780,373
下水道会計	2,184,735
水道事業会計	131,295
合計	9,096,403

町税の状況 (令和元年度末現在)

町民一人当たり 154,882円
町税の収入済額に対する構成割合 42.9%

テレビ映像が乱れる
可能性があります

▼問合せ 700MHz (メガヘルツ) テレビ受信障害対策コールセンター
☎ 0120-7000012

携帯電話事業者が、新たにサービスの運用を開始するにあたり、町内の一部地域において、地上デジタルテレビ放送の映像が乱れる等の影響が発生する恐れがあります。影響が発生する恐れがあるご家庭にはチラシが配布されます。

テレビ放送への影響を防止するため、工事作業員が直接各家庭を訪問し、工事を実施します。この工事に関する費用は、一般社団法人700MHz利用推進協会が負担し、工事作業員が費用を請求することは一切ありません。また、訪問する工事作業員は、顔写真入り「テレビ受信障害対策員証」を携

注意事項

- 内容は、異なる可能性があります。
- 大きな音量で放送されます。ご注意ください。
- 災害発生時や自然災害のおそれがある場合中止となる場合があります。
- この日以外にも、保守点検等により緊急に放送する場合があります。

国勢調査の実施

▼問合せ 地域支援課
☎ 62-2152

国勢調査は、国の最も基本的な統計調査です。5年に1度実施され、今回の調査は実施100年の節目を迎えます。調査へご協力をお願いします。

調査期日 10月1日(木)

調査の対象 日本に常住しているすべての人及び世帯

調査事項

- 世帯員に関する事項 (氏名、男女の別、出生の年月など15項目)
- 世帯に関する事項 (世帯員の数、住居の種類など4項目)

調査方法

9月上旬より、県知事から任命された調査員が世帯を訪問し、調査票を配布しますので次の方法によりご回答ください。

- インターネットによる回答
 - 紙の調査票による回答 (郵送提出及び調査員提出)
- ※新型コロナウイルス感染防止対策として、できる限りインターネット回答及び郵送提出をお願いします。

日本に住む全世帯参加の国勢調査はじまります。

5年に1度の日本で最も重要な統計調査「国勢調査」を、2020年(令和2年)10月1日現在で実施します。「日本に住む人や世帯」について知ることで、生活環境の改善や防災計画など、わたしたちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられる大切な調査です。みんなで参加して、みんなで日本の未来をつくっていく。100年目の「みんなの国勢調査」。

9月14日からインターネット回答がはじまります。

Let's Join!! #みんなの国勢調査

インターネット回答期間 9/14(月) - 10/7(水)

かんたん便利なインターネット回答

調査票(紙)での回答期間 10/1(木) - 10/7(水)

国勢調査2020 <https://www.kokusei2020.go.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。 国勢調査2020

総務省統計局・都道府県・市区町村